

枚方市70年の歩み

- 市制施行 府内12番目、人口4万人
- 旧陸軍禁野火薬庫跡地に市民病院開院 病床数26、医師・職員合わせて21人
- 東側に隣接する津田町を編入合併 現在の市域となる
- 香里団地の入居始まる 総面積139万㎡、5214戸で「東洋一のマンモス団地」と注目される
- 京都市伏見～中振間約20kmを結ぶ 片側2車線の枚方バイパスが 8年にわたる工事を経て全線開通
- 人口20万人を超える
- 枚方市民憲章制定
- 市民会館大ホール完成
- 本格的ショッピングモールの先駆け ぐずはモール街オープン
- 市立図書館が発足
- 枚方市駅前再開発事業完成
- オイルショックの影響で 前年度中止となった「淀川まつり」が 第1回「枚方まつり」として復活
- 大阪府内初となる 非核平和都市宣言を行う

昭和22年 1947年

昭和25年 1950年

昭和30年 1955年

昭和33年 1958年

昭和41年 1966年

昭和45年 1970年

昭和46年 1971年

昭和47年 1972年

昭和48年 1973年

昭和50年 1975年

昭和51年 1976年

昭和57年 1982年

平成元年 1989年

平成5年 1993年

平成7年 1995年

平成10年 1998年

平成17年 2005年

平成20年 2008年

平成22年 2010年

平成26年 2014年

平成27年 2015年

平成28年 2016年

平成29年 2017年

- 禁野火薬庫の爆発50年を機に 爆発が起こった3月1日を 「枚方市平和の日」に制定
- 着工から15年に及んだ 枚方市駅鉄道高架化工事が完了
- 人口40万人を超える
- 市内全域でオゾンと活性炭による 高度浄水処理水の供給を開始 カビ臭はほぼゼロに
- 輝きプラザきらら、 中央図書館オープン
- 新火葬場やすらぎの杜、 東部清掃工場オープン
- 第二京阪道路が全線開通
- 全国43市目となる中核市へ移行
- 硬式野球もできる ひらかた東部スタジアムオープン
- 枚方T-SITE が枚方市駅前にオープン
- 市制施行70周年



雲川令子さん「戦後の物資がなくて赤ちゃんのミルクにも不足した時代、3カ月の私と2歳になったばかりの姉、教員だった父、そして母とお祖母ちゃんらの5人家族でささやかなお節を用意して食卓を囲む風景です。後ろの板戸には14年の禁野火薬庫の爆発で飛んできたという弾丸の跡がありました」（昭和23年正月、天之川町）



CKさん「母と一緒に太巻きを作っている写真です」（昭和34年9月、楠葉丘）

Hiroseさん「叔母の家で妹と従兄弟、リモコンもない懐かしいテレビに映った元祖天才ハカボンは当時を思い出されます。親戚もよく集まってわいわい夕食を共にしました」（昭和50年、高塚町）



萌々香さん「親子三代、女ばかりでひな祭りをお祝いしました。ひな人形は母が小さいときに買ったものです」（平成14年3月、楠葉丘）



70歳の枚方市、こんな感じです

マイカタちゃいます、

平成29年8月1日、市制施行70周年を記念して市民会館大ホールで上映された映画「くらわんか!」の舞台あいさつ。プロデューサーの難波利幸さん、主演の青木玄德さんと赤澤燈さん、監督の石川二郎さん、伏見市長らが両手で枚方市の形を表した三角形をつくりお客さんと一緒にポーズ。枚方市70歳の誕生日をお祝いしました。

左から難波さん、枚方市ひこぼしくん、赤澤さん、伏見市長、青木さん、石川さん、交野市おりひめちゃん。